



第 32 回日本障がい者ダーツ選手権開催

1月31日、杉並区立高井戸地域区民センターで、第32回日本障がい者ダーツ選手権大会が開催されます。この大会は、公益社団法人日本ダーツ協会が主催するもので、ダーツの普及と障がいのあるなしに係らず、だれもが楽しめるスポーツであることを知ってもらう機会として開かれます。

ダーツは、550年ほど前にイギリスの兵士が、余暇を使ってワインの樽を的に弓矢を放って腕比べをしたことが起源と言われています。現在のような手で投げるダーツとして、点数を競う競技となってからも100年以上が経過し、世界中に多くの競技者が存在しています。

国内では、公益社団法人日本ダーツ協会（足立区本木南町19-12）が、競技会や講習会を開催して、普及しています。今週末に行われる第32回日本障がい者ダーツ選手権大会も、その取り組みの一つです。杉並区内で開催されるのは、初めてとなる大会です。

杉並区内で、この大会が開催されることになったのは、区内で活動するNPO法人プロップKが、介護予防やだれでもができるスポーツとして高齢者や障がい者も対象として体験会を開催してきたことに起因します。プロップKは、高齢者施設の管理・運営などを担う団体で、ラグビーのポジションの一つで、「支える・支え合う」というプロップを団体名に使っています。その支える・支え合う取り組みが、障がい者や高齢者だれでもが楽しめるダーツの講習会の実施に至りました。

この講習会の実施に、公益社団法人日本ダーツ協会と協力して行った事が、区内初の大きな選手権大会の開催につながりました。1月31日の大会は、男子シングルス・女子シングルの2つに部門で優勝杯が争われるほか、障がい者選手と日本代表選抜選手が組んで行うエキシビジョンマッチも予定されています。

2020年には、東京を舞台にパラリンピックが開催されます。障がい者の選手たちも、パラリンピックへの出場を夢見てがんばっています。入場無料ですので、ぜひ会場にお越しください。

【第32回日本障がい者ダーツ選手権大会】

- ・開催日 平成28年1月31日（日）
- ・場 所 区立高井戸地域区民センター（高井戸東3-7-5）
- ・スケジュール
開始式（9：30）、試合開始（10：00）、決勝（14：00）
エキシビジョンマッチ（15：00）、表彰式・閉会式（16：00）

【問い合わせ先】

高井戸地域区民センター：03-3333-5399
総務部広報課：03-3312-2111